

数学科 3年

教科の目標

- ① 数の概念についての理解を深める。また計算や式の変形の能力を伸ばすとともに、二次方程式を理解し用いる能力を培う。
- ② 三平方の定理を図形の性質や計量に用いる能力を伸ばし、見通しをもって理論的に考察し表現する能力を伸ばす。
- ③ 関数 $y=ax^2$ に付いて理解するとともに、関数関係を見だし表現し考察する能力を伸ばす。
- ④ 母集団から標本を取り出し、その傾向を調べることで、母集団の傾向を読み取る能力を培う。

学習計画

1学期 (週3時間)		2学期 (週3時間)		3学期 (週3時間)					
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容	
4	1	オリエンテーション	9	18	1. 2次方程式とその解き方	1	35	8章 標本調査	
	2	1章 多項式		19	中間考査(17~18日)		36	1. 標本調査	
	3	1. 多項式の計算		20	2. 2次方程式の利用		37	入試問題演習	
	4			21		2	38		
5	5	2. 因数分解	10	22	4章 関数 $y = ax^2$		2	39	
	6			23	1. 関数 $y = ax^2$			40	
	7	3. 式の計算の利用		24	2. 関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方	41		学年末考査(24~26日)	
	8			25		3	42		
6	9	2章 平方根	11	26	3. いろいろな関数の利用		3	43	
	10	1. 平方根		27				44	
	11	期末考査(10~12日)		28		45			
	12	2. 根号をふくむ式の計算		29	期末考査(12~14日)				
7	13		12	30	7章 三平方の定理				
	14	3. 平方根の利用		31	1. 三平方の定理				
	15	3章 2次方程式		32					
				33	2. 三平方の定理の利用				
				34					

評価について

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
評価資料	小テスト 定期考査		小テスト 定期考査 提出物		小テスト 定期考査 提出物 授業観察	

学習の仕方と評価のポイント

- 復習がとても大切です。授業で学習したことは、必ずその日の内に復習して下さい。そして、次の授業につなげて下さい。
- 力を定着させるには繰り返し問題を解くことが大切です。力を伸ばすには、できなかった問題や間違えた問題の解き直しをするとともに、難しい問題にもチャレンジすることが大切です。
- 提出物や問題集の点検では、正解し、理解しているかを見るだけでなく、間違えた問題は解き直し、理解に努めているかも見ます。

数学科 3年

教科の目標

- ① 図形の相似、円周角を図形の性質や計量に用いる能力を伸ばし、見通しをもって理論的に考察し表現する能力を伸ばす。

学習計画

1学期 (週1時間)			2学期 (週1時間)			3学期 (週1時間)		
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容
4	1	オリエンテーション	9	18	中間考査(17～18日)	1	35	入試問題演習
	2	5章 相似な図形		19			36	
	3	1. 相似な図形		20			37	
	4			21				
5	5	期末考査(10～12日)	10	22	3. 相似な図形の面積と体積	2	38	学年末考査(24～26日)
	6			23			39	
	7			24			40	
	8			25		41		
6	9	2. 平行線と比	11	26	6章 円	3	42	
	10			27			43	
	11			28			44	
7	12	2. 円周角の定理の利用	12	29	1. 円周角の定理		45	
	13			30				
	14			31				
	15			32				

評価について

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
評価資料	小テスト 定期考査		小テスト 定期考査 提出物		小テスト 定期考査 提出物 授業観察	

学習の仕方と評価のポイント

- 復習がとても大切です。授業で学習したことは、必ずその日の内に復習して下さい。そして、次の授業につなげて下さい。
- 力を定着させるには繰り返し問題を解くことが大切です。力を伸ばすには、できなかった問題や間違えた問題の解き直しをするとともに、難しい問題にもチャレンジすることが大切です。
- 提出物や問題集の点検では、正解し、理解しているかを見るだけでなく、間違えた問題は解き直し、理解に努めているかも見ます。